

山行報告書

作成 2012年11月11日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	赤兎山(1629m) - 加越国境 -	目的[方法]	赤兎山と加越国境から白山展望
期間	2012年11月3日(土)~11月5日(月)	形態	テント携行避難小屋泊(山中1泊2日)
参加人数	2人		

行動記録:

11月3日(土)曇り無風、11 @岡崎 曇り時々小雨、微風、5 @登山口 曇り弱風、2 @赤兎山
 自宅(356) =0:27= M.K宅(423,427) =0:08= 豊田東IC(435) =0:35= 一宮JCT(510) =0:20= 長良川SA(530,552) =0:33= 白鳥IC(625) =1:08= 勝山FM(733,742) =0:44= 三ッ谷橋(826) =0:04= S.H氏宅(830,950) -0:05- 林道「三ッ谷西俣線」分岐P(955,1010) ?1:25- 西俣谷川林道終点 越前禅定道小原峠 登山口(1135) -0:29- 川上御前社(1204,1220) ?0:55- 小原峠(1315) ?0:37- 大舟山分岐(1352) ?0:18- 赤兎山(1410,1415) -0:20- 赤兎山避難小屋(1435) TS1 就寝(17:30)

11月4日(日)快晴、中風、-3 @白山展望台 2 @避難小屋
 起床(4:00) TS1(515) -0:05- 白山展望台(520,645) -0:28- 裏赤兎山(713,723) -1:37- P1316m(900) ?0:15- 白山VP (915,940) ?0:55- 白山VP (1035) ?0:15- 杉峠(1050,1110) ?0:44- 白山VP (1154,1210) -0:36- 別山・三ノ峰 VP(1246,1300) ?0:30- 三ッ谷 杉峠 登山口(1330) -0:10- 林道「三ッ谷西俣線」分岐P(1340,1357) =0:14= 三ッ谷橋(1411) =0:19= 白峰温泉 総湯「(1430,1540) =1:25= K.S氏宅大杉ログハウス(1705) TS2 就寝(0:00)

11月5日(月)曇りのち一時小雨、微風
 起床(7:00) TS2(1020) =0:15= K.N氏宅(1035,1055) =0:35= 蕎麦「花川」(1130,1155) =0:10= 蕎麦「山猫」(1205,1236) =1:53= 白鳥IC(1429) =0:49= 美濃加茂SA(1518,1533) =0:42= 豊田東IC(1615) =0:08= K.M宅(1623) =0:32= 自宅(1655)

概念図:



アプローチメモ:

ETC:
 ・豊田東~白鳥[121.4km]:
 ¥3,400,休割¥1,700,平昼割¥2,650
 三ッ谷林道
 ・三ッ谷橋ゲート:ロープあり鍵なし
 未舗装路だが乗用車でもOK
 PKG:
 ・埋み火の里「林道分岐」3台
 道路脇に3~4台
 ・小原峠登山口:川原(広い)
 倒木で通行止,手前に駐車可
 杉峠登山口 道路脇に4~5台
 登山口:
 ・小原峠:飛び石で左岸に渡る,
 川上御前「道標あり」
 杉峠:杉峠登山口「道標あり」
 水場:小原峠、杉峠とも峠のすぐ手前(約3分)にある。両峠の間と赤兎山避難小屋には水場なし

日誌: 今週の雨、山は雪だつたようで、川上御前辺りから薄つら積もつた雪道を歩くようになる。「川上御前社」は既に冬籠り支度が施されていた。雨に濡れた紅葉は瑞々しく鮮やかさを増している。苔生した越前禅定道を山り小原峠に着く。ここから赤兎山まで1時間足らずで登れるのだが、雪道でペースダウン。途中、大阪からの20人ほどの日帰りパーティとすれ違う。展望は期待できないし、思いがずの雪に戸惑つたのか、直ぐに引き返してきた方も見た。

山頂からは360度の展望だが、今は真っ白な世界が広がるのみ。小屋では滋賀の4人パーティと金沢の単独男性と同居する。この滋賀パーティとは3週間前に神鳩ノ宮でも同居している。杉峠から来たとのこと明日のルートに安心した。

雲一つ無い快晴!白山展望台で静かに黎明を待つ。雪化粧した白山がほんのり紅染まる。お日の出を迎え手を合わせる。陽が昇るにつれ、霧氷がきらめき紅葉が鮮やかさを蘇らせる。朝の情景をゆつたり楽しむ。至福の時である。

加越国境は赤兎山から杉峠へと高度を下げて行く。白山を眺めながら、霧氷から紅葉・黄葉へと変化する縦走を堪能する。杉峠から三ッ谷への登山道は07年に比べ随分歩き易くなった。自然を留めながらの登山道整備に感謝する。

感想: 澄み切つた真っ青な空をバックに、錦織の衣を纏つた純白の白山を眺めることができ大満足の山行となりました。